

【報道関係者各位】

2026年7月7日

【食べて農を知り、祭を楽しむ】OisixとKURKKU FIELDSの“畑のフェス” 「EARTH BEAT FES 2026」(千葉県木更津市) 10月10日(土)・11日(日)開催決定！ ～農業体験やマルシェ、トークなど50以上のコンテンツ、47都道府県から商品や作り手が畑に集う～

食品のサブスクリプションサービスを提供するオイシックス株式会社(本社：東京都品川区、代表取締役社長：高島 宏平、以下「当社」と、「農」・「食」・「アート」が融合する、千葉県木更津市の体験型施設「KURKKU FIELDS (クルックフィールズ)」を運営する株式会社KURKKU FIELDS(本社：千葉県木更津市、代表取締役社長：小林 武史、以下「クルックフィールズ」との合併会社である株式会社オイシクルは、2026年10月10日(土)・11日(日)の2日間にわたり、畑のフェス「EARTH BEAT FES 2026」をクルックフィールズにおいて開催いたします。

URL : <https://oisikur.jp/earthbeatfes>



▲畑の恵みを味わう、総延長30m超のドリンクバー(イメージ)

■サステナビリティとウェルビーイングが求められるフードイベント

フードイベントや収穫祭の世界的なトレンドは、サステナビリティとウェルビーイングをキーワードに進化しています。単に美味しいものを楽しむだけでなく、食を通じて社会や環境、文化に貢献したいという人々の意識は近年高まっており、環境負荷の少ない食材の使用、フードロスの削減、リサイクル可能な容器の導入など、イベント全体の持続可能性を高める取り組みが一般的になってきました。

また、食べたものによって身体的・精神的・社会的にどれだけ満たされた感覚を得られるか、というウェルビーイング・パフォーマンスも注目されており、健康に良いだけでなく、生産者の労働環境や食文化の保護にも配慮された食事が求められてきています。

■「食べて農を知り、祭を楽しむ」おいしい!のバトンを100年先の食卓へつなぐ2日間

「EARTH BEAT FES 2026」は、「食べて農を知り、祭を楽しむ」を2年目のテーマに、本年も開催します。初開催の昨年紡いだ「おいしい物語」が、今年はずっと大きな「循環」へと進化。豊かな土から届く恵みを、作り手の想いとともに見つめること。そして、食べ終えたあとのバトンを、また次の命を育む畑へと還していくこと。この、おいしいのバトンを100年先の食卓へつなぐ畑のフェスでは、作り手も、食べ手も、誰もが未来をつなぐ主役です。

■恵みの杯を重ねる総延長30メートル超のドリンクバーが畑に出現! 47都道府県の商品や作り手が集うマルシェも「育てる・めぐる・つなぐ」の3エリアで構成された広大な会場で、農を体感できる2日間 宿泊プランも新登場

実際に野菜を栽培しているエリアでは、希少な野菜・フルーツを競り合うオークションを初開催。現場での新しい取り組みや農の本質を作り手自身が伝え、「応援したい」人を育てます。耕作放棄地を開墾し、田植えを行なったエリアでは、「田んぼと自然の恵みが生活にめぐるワークショップ」と題し、収穫された新米を味わえるほか、リジェネラティブ(環境再生型)農業の取り組みによる、環境の循環・再生を五感で感じていただけます。

伝統の継承と、作り手と食べ手をつなぐメインエリアでは、総延長30メートル超のドリンクバーが出現。全国からこの日のために集まった、多彩な畑の恵みを味わうことができます。昨年大好評だった「その日集った作り手の素材からメニューを考案する」シェフたちによる一期一会のフードメニューを始め、アップサイクルや規格外の恵みを楽しむ体験、「夜は語らい、朝は味わう」がコンセプトの「畑」宿泊プラン(予約開始は8月中旬予定)も初登場します。

本リリースに関するお問い合わせ

オイシックス株式会社 広報：丸尾

TEL : 050-5305-0549 (直通) E-mail : publicity@oisix.co.jp

(上記内容は断りなく変更される場合があります/最新情報は上記お問合せ先までご連絡ください)

◀開催概要▶※2026年7月7日現在

イベント名：EARTH BEAT FES 2026

日時：2026年10月10日（土）10:00-17:00・11日（日）10:00-16:00

会場：クルックフィールズ（千葉県木更津市矢那2503）

チケット：<https://earthbeatfes2026.square.site/>

【早割特典】

大人（中学生以上）：通常800円のところ先着750名様限定で400円

小学生：通常400円のところ先着250名様限定で200円

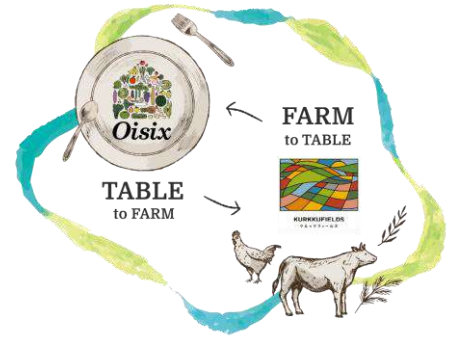
※早割は先着750名（大人）/250名（小学生）に達した時点、
または2026年9月25日（金）23:59までのいずれか早い方で終了します。
定員に達し次第、通常価格での販売に切り替わります。
※価格は税込 未就学児入場無料

公式サイトURL：<https://oisikur.jp/earthbeatfes>

主催：株式会社オイシクル

（運営実行：オイシックス株式会社、株式会社KURKKU FIELDS）

EARTH BEAT FES



■三井アウトレットパーク 木更津を皮切りに、

代官山 T-SITE、麻布台ヒルズでひと足先に畑を感じるプレイイベント開催！

畑から、まちへ。そしてまた畑へ。ひと足早く「EARTH BEAT FES 2026」を感じていただけるプレイイベントを、8月以降木更津と都内各地で開催します。

①2026年8月1日（土）・2日（日）

会場：三井アウトレットパーク 木更津（千葉県木更津市） テーマ：つくる

規格外の野菜を使った顔を作る体験など、「つくる」を入り口にした体験コンテンツを展開。捨てられがちな野菜が主役になる遊びを通して、フードロスや食の循環を、親子で楽しみながら学べます。体験で楽しんだあとの野菜はお持ち帰りいただけますので、ぜひご自宅でおいしくお召し上がりください。大屋根の下で、ひと足早く畑の恵みを感じる2日間です。

②2026年9月19日（土）・20日（日）

会場：代官山 T-SITE（東京都渋谷区） テーマ：あじわう

旬の食材や作り手のこだわりを「あじわう」2日間。背景にある物語とともに味わうことで、いつもの一皿がもっと豊かに感じられます。食を通じて祭りを楽しむひとときをお届けします。

③2026年9月26日（土）・27日（日）

会場：麻布台ヒルズ（東京都港区） テーマ：めぐる

食べたあとも、めぐっていく。アップサイクルや規格外の恵みを楽しむ体験を通して、食卓と畑をつなぐ「循環」を体感できます。都心のまちなかで、暮らしのなかから始められるサステナブルなアクションに出会える2日間です。



【合併会社概要】

名称：株式会社オイシクル

所在地：千葉県木更津市矢那2503

代表者の氏名：高島 宏平、小林 武史

事業内容：当社が提供する定期宅配サービス会員および一般向けのツアー、イベント開催

当社とKURKKU FIELDSの商品開発・Oisixでの販売

設立年月：2024年5月

本リリースに関するお問い合わせ
オイシックス株式会社 広報：丸尾

TEL：050-5305-0549（直通） E-mail：publicity@oisix.co.jp

（上記内容は断りなく変更される場合があります/最新情報は上記お問合せ先までご連絡ください）

KURKKU FIELDS (クルックフィールズ) について

KURKKU FIELDSは、千葉県木更津市にある約9万坪(30ha)の広大な敷地で「農」「食」そして「自然」の循環を体験してもらえるサステナブルファーム&パークです。おいしく安心・安全に配慮した「食」の提供はもちろんのこと、食と農業の循環、人の手が加わることで多様な生き物の住処となるビオトープなど、さまざまな循環を感じていただける施設です。

KURKKU FIELDSはサステナブルな未来の形や“いのちの手触り”を体験できる施設としてお客様をお迎えしてまいります。

<https://kurkkufields.jp/>

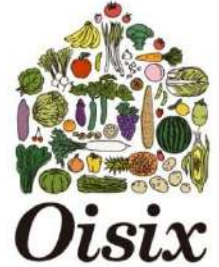


KURKKUFIELDS
クルックフィールズ

食品宅配サービス「Oisix」について

2000年に設立。「つくった人が自分の子どもに食べさせられる食材のみを食卓へ」をコンセプトとした、有機野菜や特別栽培野菜など、できる限り添加物を使用せずに作った加工食品などの食品を取り扱うEC食品宅配サービスです。現在、会員数は361,000人（2026年3月末時点）で日本全国の方にご利用いただいています。2013年7月に販売を開始した、必要量の食材とレシピがセットになった、調理時間が10分から作れるミールキット『Kit Oisix』は、シリーズ累計出荷数が2.5億食（2026年2月時点）を突破しています。

<https://www.oisix.com/>



オイシックス株式会社について

オイシックス株式会社は、「Oisix」「らでいっしゅぼーや」「大地を守る会」の国内主要ブランドを通じ、安心・安全に配慮した農産物、ミールキットなどの定期宅配サービスを提供しています。子会社に、高齢者施設や病院、保育施設、企業の社員食堂などで給食事業を展開する「シダックスフードサービス」、買い物困難者向け移動スーパー「とくし丸」、米国でプラントベース食材のミールキットを展開する「Purple Carrot」などがあり、食の社会課題を解決するサービスを広げています。また、「サステナブルリテール」（持続可能型小売業）としてSDGsに取り組み、サブスクリプションモデルによる受注予測や、ふぞろい品の積極活用、家庭での食品廃棄が削減できるミールキットなどを通じ、畑から食卓まで、サプライチェーン全体でフードロスゼロを目指しています。

本リリースに関するお問い合わせ

オイシックス株式会社 広報：丸尾

TEL：050-5305-0549（直通） E-mail：publicity@oisix.co.jp

（上記内容は断りなく変更される場合があります/最新情報は上記お問合せ先までご連絡ください）